

「土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る 構造設計・計算マニュアル」・「計算事例追補」WEB講習ご案内

主催：一般財団法人日本建築防災協会

「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)」が平成 29 年に改正され、各都道府県において土砂災害特別警戒区域の指定が進められています。同区域内の居室を有する建築物には、建築基準法に基づき、土石等の力等に対応した構造基準への適合が必要となります。本協会では、「土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る構造設計・計算マニュアル」（以下、マニュアルという。）を作成し、これを解説する講習会を毎年度実施しています。

また、設計者等からの要望や、指定確認審査機関等の相談事例を踏まえて新たな設計例と質問回答(Q&A)をとりまとめた「土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る構造設計・計算マニュアル 計算事例追補」（以下、計算事例追補という。）を作成し、この解説も令和 6 年度から講習内容に追加することとしました。建築行政職員、指定確認検査機関の職員、設計者及び管理者等で本講習を未受講の方々、過去の受講者で計算事例追補にご関心がおありの方におかれましては、是非ご受講されますようご案内いたします。

■本講習は、建築 CPD 情報提供制度認定講座（4 単位予定）及び JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。

1. 受 講 期 間：2025 年 9 月 22 日（月）10:00 ～ 10 月 20 日（月）17:00

受講申込期間：2025 年 8 月 12 日（火）12:00 ～ 9 月 10 日（水）23:59



2. プログラム

時間	講義名/(担当講師)
70 分程度	土砂災害特別警戒区域等における建築基準の運用について 横浜市建築局建築指導部建築指導課 担当係長 清野 修
20 分程度	Q & A の追加について 株式会社東日本住宅評価センター 構造センター センター長 池田 朝三
80 分程度	土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る構造設計・計算例 株式会社堀江建築工学研究所 取締役会長 太田 勤
5 分程度	計算事例追補作成の経緯 (前出) 池田 朝三
40 分程度	計算事例追補の解説 株式会社堀江建築工学研究所 代表取締役社長 迫田 丈志

【注意】講義動画は受講期間中であれば何度でもご視聴いただけます。

3. 受講区分及びテキスト

①受講区分

マニュアルをお持ちの方は区分Bを、マニュアルと計算事例追補をお持ちの方は区分Cを選択してください。

- ・区分A：9,920 円（税込）（受講料・マニュアル・計算事例追補・送料）
- ・区分B：7,500 円（税込）（受講料・計算事例追補・送料）
- ・区分C：6,000 円（税込）（受講料）

②テキスト

- ・土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る構造設計・計算マニュアル（税込 2,420 円）
- ・計算事例追補（税込 1,100 円）

4. WEB 講習の受講に必要な環境（※申込前に必ずご確認ください※）

①通信環境：YouTube などの動画を標準画質で快適に視聴できること

②視聴環境：通信環境等の具体的スペック等を確認できる場合は、下記を参考にしてください。

- ・回線速度 下り：512kbps 以上、上り：256kbps 以上
- ・CPU： Celeron1GHz 以上、CoreDuo1.66GHz 以上、これらと同等以上の CPU

※OS・ブラウザ：下記 OS に対応するブラウザをお使いください。

OS	ブラウザ
Windows 10、11	Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome（それぞれ最新版）
mac OS High Sierra10.13 以降	Safari（最新版）
iOS 14.0、iPadOS 14.0 以降	Safari（最新版）
Android 8.0 以降	Google Chrome（最新版）

※ 迷惑メール対策等を行っている場合には、「5. ⑥・⑦」に記載の設定変更をしてください

5. 申込方法および受講までの流れ

「4」の視聴環境の確認を行った上で、本協会ホームページ

(<https://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/dosha-manual2025/>) からお申込みください。

① 申込手続き開始（上記サイトから以下のボタンを順にクリック）

『受講申込』⇒『土砂災害特別警戒区域内の建築物に係る構造設計・計算マニュアルWEB講習』⇒『個人情報保護規定に同意し、講習を申し込む』

② 基本情報の登録

氏名、生年月日等の基本情報を正確に入力してください。

※CPD単位付与希望の方は、「建築士会CPD番号」欄に登録番号を記入してください。

③ 区分A～Cの選択

区分A～Cを選択してください。

※区分の詳細は、「3. 受講区分及びテキスト」をご参照ください。

④ 支払方法の選択

A.コンビニ決済（以下のコンビニが使用できます。）

- ・ローソン
- ・ファミリーマート
- ・ミニストップ
- ・スリーエフ
- ・デイリーヤマザキ
- ・セブンイレブン

※コンビニの名称が表示されるので、使用するコンビニを選択してください。

B.ペイジー決済（全国の金融機関のインターネットバンキングやATMで使用できます。）

※使用する金融機関がペイジーに対応できるか以下のサイトにてお確かめください。

【確認サイト】 <https://www.pay-easy.jp/where/>

⑤ 申込内容の確認

表示された申込み内容を確認の上、記載内容に虚偽がない旨、確認欄にチェックを入れ、上記内容で申込みを押してください。

⑥ 受講料の支払い（コンビニまたはペイジー決済の場合） ⇒ 選択した方法にて支払い

④で選択した支払方法にてお支払いください。振込手数料は不要です。

※支払手続き案内について「system@p01.mul-pay.com」のアドレスよりメールが届きます。

件名：「(コンビニまたはPay-easy) 決済お支払番号のお知らせ」

※メールの受領後、なるべく早くお振込ください。入金が確認されませんと、講習申込は完了となりません。

【注意】申込システム上、ご入金後に、支払手続き完了のメールは届きません。お支払い後のお客様控えをもって手続き完了とさせていただきます。

※迷惑メール対策等を行っている場合には、「system@p01.mul-pay.com」からのメール受信が可能な設定に変更してください。

⑦ 講義動画の視聴

⇒ご入金が確認出来た方へ、受講サイトのURL・ログインIDその他必要事項が記載されたメールを送信いたしますので、受講期間中に講習動画をご視聴ください。メールは「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」より送付されます。

※迷惑メール対策等を行っている場合には、「fu_ji@kenchiku-bosai.or.jp」からのメール受信が可能な設定に変更してください。

ご登録いただいた個人情報は、本講習実施及び本協会に関する情報提供のために使用し、個人情報保護法に基づき、適正に管理いたします。申込受付等の一部の業務を外部に委託する場合がありますが、委託先にも本協会同様、適正に管理いたします。

6. 後援（予定）：国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築構造技術者協会、
（一社）日本建築士事務所協会連合会、（公社）日本建築士会連合会、
（公社）日本建築家協会

講習実施に関するお問合せ：（一財）日本建築防災協会 土砂マニュアル講習係（TEL：03-5512-6451）